



北松西高だより

e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>



第11号 令和5年2月28日発行

◆3月の行事予定◆

『俊英此処に並び立つ』

校長 橋本 豪

最近情けない報道が多い。少なくとも日本人の一部には「注目を集めるためには、悪いことでも抵抗ない。」という価値観の人々がいるようだ。荒れる成人式、渋谷ハロウィン、昭和の暴走族、江戸時代ならかぶき者。平和な時代によく出現する傾向はあると思う。が、しかし、法を犯している。他人に迷惑をかけている。ひどい時には他人を危険にさらすことさえある。ついに寿司に消毒液をスプレーした者まで現れた。こんなことが許されるのだろうか。面白がってやらかすことは「個人の権利」の範疇なのだろうか。「このくらいのこと、許してよ。謝るけん。」で済ませることだろうか。否！断じて違う！世界で最も治安が良いと評された日本。「優しさ」「思いやり」「気遣い」「秩序」「安全と安心」何より「道徳と正義感」これがこれまでの時代には在った。大切なこととされてきた。それが今はどうだろうか。秩序の破壊。個人的な権利の主張。奇異に目立つことの快感。このようなことが一部のマスコミやSNSで発信され、美徳は古い価値観として「遅れている」事の象徴にされていないだろうか。

私のように昭和に青春を送ってきた人間は大いに反省する。特に教育に身を置いた者として猛省する。彼らも、教育者の前を通り過ぎていったのだ。情報リテラシー教育という言葉もあるが、それ以前に事の善悪と自らの言動をコントロールする力をつけさせてやれなかった。もっと大人は『叱ってやる』必要があった。彼らを守ってやらねばならなかった。

さて、小値賀に来て早10ヶ月。ここには昭和いやひよっとすると明治から続く日本人らしい心の有り様を感じます。悪いことを楽しむような荒んだ価値観はありません。この島の児童生徒は島の・長崎県の・我が国の宝です。地域の皆で胸を張って育み、来るべき未来を託しましょう。変わりつつある日本の中で、逞しく生きていける、骨が強く、芯の通った、明るく強い少年少女が今ここに居るのです。しかも100人以上も。

1月31日(火)、小値賀小学校のグラウンドで、持久走を頑張る小学生とそれを世話し応援する中高生の姿に、私の希望が大きな期待となりました。

日	曜	行事予定
1	水	第68回卒業証書授与式 夏時間開始【19:00 完全下校】
2	木	
3	金	45分短縮授業
4	土	
5	日	
6	月	後期選抜設営
7	火	後期選抜①(生徒登校禁止)
8	水	後期選抜②(生徒登校禁止)
9	木	復元作業 45分短縮授業
10	金	生徒個人写真撮影
11	土	
12	日	国公立大学後期試験 [吹奏楽]音楽フェスティバル
13	月	45分短縮授業 進路体験発表会
14	火	⑦カット6コマ日課
15	水	合格発表
16	木	掃除⑦カット6コマ日課 SSW 来校
17	金	
18	土	
19	日	ノー開放デー
20	月	(午後)球技大会(中高合同)
21	火	春分の日
22	水	(午前)3コマ日課(月⑤⑥⑦) (午後)合格者オリエンテーション
23	木	
24	金	修了式・離任式
25	土	
26	日	
27	月	新2・3年生教材購入期間(~30日) 通知表発送
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

自分を越えよう！ 襷をつなごう！小中高合同持久走大会

1月26日（木）と1月31日（火）、小中高合同持久走大会を開催しました。

これまで学校別に行っていた持久走大会を今年度は3校合同で実施しました。

小学生は、過去の自分のタイムを超えることを目標に学校グラウンドのトラックを走り、中学・高校生は、中村地区を周回するコースで襷を繋ぎました。

天候の関係で小学校は別日程での実施となりましたが、朝の合同練習や体育の授業ではともに練習を重ね、本番では互い

に応援に駆けつけ、一生懸命に走る仲間たちに精一杯声援を送りました。

終了後には、保護者の方々からお弁当・うどんの差し入れをいただき、笑顔が溢れていました。

寒空の中、応援いただいた保護者や町民の皆さま、ありがとうございました！

チーム	リーダー	スローガン
赤	遠山琉伊	最後まであきらめずに、全力でバトンをつなぐ
青	田川翔明	最後まであきらめずに走ろう！
黄	山田 優	最後まであきらめず、みんな一緒に走りきろう！！
緑	前田海洋	チーム一丸となって、けがに気をつけ、最後まで走りきる
オレンジ	濱田朔羅	団結して最後まで一生けんめい走る！
水色	橋本萌愛	助け合ってはげまし合いながら走りきる
桃	濱田愛羅	協力して最後までやりぬく！
茶	森 幸奈	みんなで協力して最後まで走ろう
黄緑	川村聖斗	みんなで協力して、順位に限らず最後まで走りきる
紫	岩坪果恋	最後まであきらめずに、声をかけ合って走りきる！！



チームで作戦を立てるところから！



合同練習で深まるチームの絆



10色の襷を胸にいざ！

走った後のご飯はまた格別！



優勝は、「黄緑」チーム！



保護者のみなさん、小学生や地域のみなさんの声援をエネルギーに！

“北の大地”からの遠隔授業

2月7日（火）、長崎県の離島間を遠隔授業で結ぶCOREハイスクール事業の一環で、北海道との遠隔授業を行いました。

北海道高校遠隔授業配信センターの吉嶺茂樹先生より特別授業を配信していただき、北海道から上ノ国高校、長崎から奈留高校、宇久高校と本校が参加しました。

「ふるさと紹介」や質問コーナーを通して、直線で1300kmの距離がぐっと縮まった1時間となりました！



自分の未来を考える！

2月7日（火）にベネッセコーポレーションの高岡祐太様をお招きし、進路講演会を実施しました。

今回は「大学進学志望者」と「専門学校・短期大学・就職志望者」向けの2講演を実施し、大学入試の特色や予測困難な時代を生き抜いていくために必要な資質や能力についてお話しいただきました。

講義を終えて、生徒は「進路実現に向けて今からすべきことは何か？」について真剣に考え、実行しようという決意を新たにしました。

